

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 平成31年 3月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
地区別・業種別概況		6～8
指 標		9～10
ト ピ ッ ク		11
インフォメーション		12

《業 種 別 総 括》

概 況

平成 31 年 3 月

〔漁 業〕

- ・ 3月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、底曳き網漁が前年比303t、コンブが55t、タラ・スケソウ漁が497t増加している。漁獲金額では、昆布が77百万円、タラ・スケソウ漁が37百万円、底曳き網漁が21百万円増加、タコ漁は52百万円減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 浦河町で、冬場にハウスで育った春レタスの収穫がたけなわとなっている。2017年から本格生産がスタート。道内で最も早い3月上旬から出荷が始まるため、需用も高い。
- ・ ホッカイドウ競馬開幕を前に、門別競馬場で2歳馬の能力検査が始まった。初日の14日には14レースが行われ、出走の83頭がすべて合格した。10月下旬まで行われ、計700頭ほどが受験する。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は4,800万円で、前年を4,800万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は21億6,100万円で前年を20億6,100万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、12件で、前年を2件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 様似中学校の保健委員会の生徒たちが、様似産食材を使い開発を進めていたアポイ岳ジオパークをPRする弁当「ジオ弁」の試作品が完成した。
- ・ 新ひだか町三石の八木菓子舗では、「さくら咲く」と名付けた季節限定のようかんの販売を開始した。

〔観光・その他〕

- ・ フランスの幻想画家の第一人者として活躍するジェラルール・ディマシオの絵画を集めた新冠町の「太陽の森 ディマシオ美術館」が今期の営業を開始した。
- ・ えりも町の、第9回「えりもうに祭り」は、4月28日に開催される。
- ・ 新ひだか町静内の、第56回「しずない桜まつり」は、5月1日〜6日に開催される。
- ・ 浦河町の、第52回「優駿の里・浦河桜まつり」は、5月4日、5日に開催される。
- ・ 様似町の、第9回「さまにウニまつり」は、5月20日に開催される。

〔雇 用〕

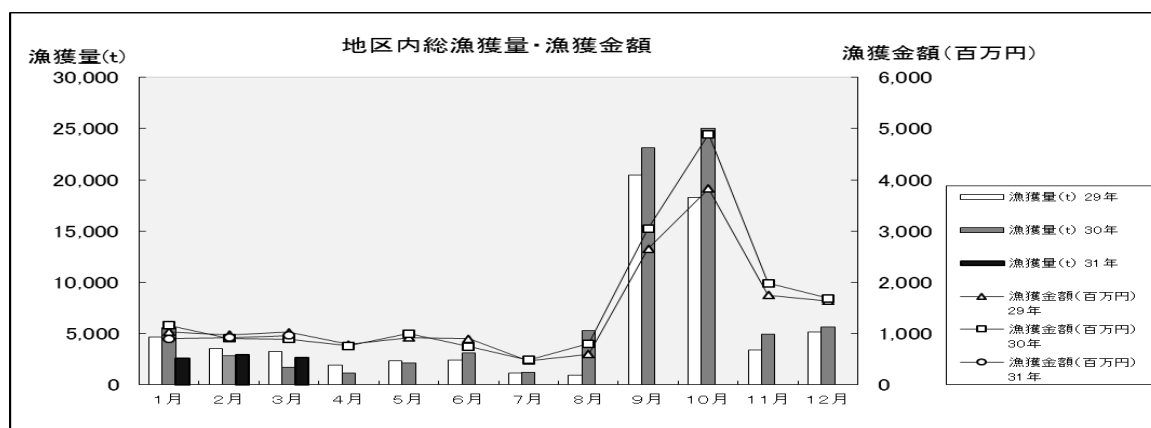
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総 括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)、は前年を20億6,100万円下回った。町発注工事は前年を4,800万円上回った。前月比では、国、道発注工事、町発注工事ともに増加している。漁業は、漁獲量、漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、底曳き網漁が303t、昆布が55t、タラ・スケソウ漁が497t上回り、タコ漁が40t下回っている。漁獲金額は、昆布が7,700万円、タラ・スケソウ漁が3,700万円上回り、タコ漁は5,200万円下回っている。小売業、飲食業は、宴会等の団体利用が増えたが、日中の来店は少なく、売り上げは前年並みとなっている。個人消費は、進学、入学等で消費拡大が見られたが、ガソリン等の燃料価格の高値が続いており、節約感や買い控えが窺える。時節行事・イベント等もなく人の動きは鈍く、地区内景況は横這の状況が続いている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 タラ・スケソウ、底曳き網漁等。
総漁獲量 2,672^ト・金額 9億6,100万円(前年同月比946^ト増・9,100万円増)



底曳き網漁……………	962 t	・ 102 百万円	(前年同月比	303 t 増	・ 21 百万円増)
カレイ漁……………	69 t	・ 13 百万円	(前年同月比	14 t 増	・ 8 百万円減)
タコ漁……………	223 t	・ 128 百万円	(前年同月比	40 t 減	・ 52 百万円減)
ツブ漁……………	309 t	・ 167 百万円	(前年同月比	25 t 増	・ 17 百万円増)
ウニ漁……………	14 t	・ 21 百万円	(前年同月比	8 t 減	・ 12 百万円減)
ホッキ漁……………	22 t	・ 7 百万円	(前年同月比	3 t 増	・ 1 百万円減)
タラ・スケソウ漁…	572 t	・ 52 百万円	(前年同月比	497 t 増	・ 37 百万円増)
ナマコ漁……………	1 t	・ 10 百万円	(前年同月比	1 t 減	・ 3 百万円減)
毛ガニ漁……………	6 t	・ 27 百万円	(前年同月比	増減なし	・ 7 百万円増)
メヌケ漁……………	9 t	・ 6 百万円	(前年同月比	5 t 減	・ 5 百万円減)
昆 布……………	259 t	・ 378 百万円	(前年同月比	55 t 増	・ 77 百万円増)
その他……………	226 t	・ 50 百万円	(前年同月比	103 t 増	・ 13 百万円増)

- ・ 3月の総水揚げは、漁獲量は前年を946^ト上回り、漁獲金額は9,100万円上回った。漁獲量では、底曳き網漁、タラ・スケソウ、ツブ漁、昆布(出荷量)が増加し、タコ、ウニ漁が減少した。漁獲金額は、昆布、タラ・スケソウ、底曳き網漁が増加し、タコ、ウニ漁が減少した。
- ・ 東胆振・日高地方の2018年度のスケソウダラ刺し網漁が3月末までに終了した。漁獲量は東胆振が記録的不漁だった17年度比12%増にとどまり、日高地方も同27%減に落ち込むなど低調だった。日高地方では、2月末まで水揚げしたひだか漁協(新ひだか町)が同42%減の167^トで、漁獲高は同53%減の1,011万円だった。えりも漁協(えりも町)と日高中央漁協(浦河町)は3月末に漁を終えた。えりも漁協は同24%減の4,055^トで、漁獲高は同6%減の4億5,500万円。日高中央漁協は同30%減の1,379^トで、漁獲高は同25%減の1億5,500万円だった。函館水産試験場は、低調の要因を「海水温などが関係しているのではないかと説明。来期の予測は、「今季は例年より未成魚が多く確認できた。順調に成長すれば来期以降は漁獲増が期待できる」と分析している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 4月17日のホッカイドウ競馬開幕を前に、門別競馬場で2歳馬の能力検査が始まった。初日の14日には14レースが行われ、出走の83頭がすべて合格した。全国で最も早い2歳馬の能力検査は、開幕後の勢力図を占う馬産地の春の風物詩。10月下旬まで行われ、計700頭ほどが受験する。2歳馬は800メートルを57秒以内の制限タイムで走るのが基準。ゲートからの発走や真つすぐに走れるかも検査される。

〔農 業〕

- ・ 新ひだか町静内地区の肉牛肥育農家10戸が黒毛和牛の健康管理に役立てるため、牛の血液を採取している。酪農では乳牛の日々の乳量、乳質を改善するため採血が広く行われているが、肥育を終えてから市場に出す肉牛での導入は道内では珍しい。獣医師が数値を見てタンパク質や炭水化物の摂取量を把握し、農家が餌の量を増減させる仕組み。病気が減るなど生産性の向上につながっている。
- ・ 冬場にハウスで育った春レタスの収穫が、浦河町内でたけなわとなっている。浦河では冬の温暖な気候を生かし、2017年から本格生産がスタート。道内で最も早い3月上旬から出荷が始まるため、需用も高い。今年は町内のスーパーや札幌などに2万個以上を出荷する計画。町内の生産農家は5戸。昨年11月上旬から順次、苗を定植し、育成。ひだか東農協は、えぐみが少なく、食べやすいのが自慢とPRしている。生産者は、2月上旬の記録的寒波の影響で生育に遅れが出たものの、品質は昨年より良いと話している。収穫は4月中旬ごろまで続く見通し。

〔花き栽培〕

- ・ 3月の花き出荷実績は、6万本、金額545万円(前年5万1千本、580万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、21億6,100万円で、前年同月比20億6,100万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (平成31年3月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	5
浦 河 町	0	0	0	0	0	0	0	0	5
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
え り も 町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
広 尾 町	0	1	0	1	0	48	0	48	1
計	0	1	0	1	0	48	0	48	12

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は1件、4,800万円となった(前年同月はゼロ)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は1件、金額は4,800万円上回った。
- ・ 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は12件で、前年を2件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が804ト(前年735ト)で前年比9.4%の増加。
出荷金額は1,442万円(同1,290万円)で前年比11.8%増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州産の野菜、果物が主体の取り扱いとなっている。野菜は道外産地の出荷が順調で、価格は平年の4割ほど安くなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか推奨品認証委員会は、2019年度の推奨品に新たに3事業所の8品を選んだ。町ホームページや冊子に掲載、町外のイベントなどで販売しPRする。選ばれたのは、居酒屋「赤ひだ」の「豚ロースチャーシュー」「若鶏の半身焼き」、一條製麺の「生ラーメン味噌・塩・醤油」、ナチュラルリゾートハイジアの、日高昆布を使った白樺水の「シャンプー」「化粧水」「手ごね石鹸」。
- ・様似中学校の生徒たちが、様似産食材を使いアポイ岳ジオパークをPRする弁当「ジオ弁」の試作品が完成した。ツブやコンブ、イチゴなど海や畑の幸をふんだんに盛り込んだ。「つぶめし」「コンブ」「サケの山漬け」の3種類のおにぎりや、ズワイガニのサラダ、コンブ入り卵焼き、サメガレイの子和えを添えた。弁当の包み紙には、生徒考案のキャラクターをデザインしている。

〔観光・その他〕

- ・日高地域の行政機関や民間団体が一丸となって日高の魅力と情報を発信する「優駿日高道オールひだか魅力発信協議会」は31年度に取り組むキャンペーン計画を決めた。31年度はUHBテレビの「EXILE TRIBE 男旅」で管内7町の魅力を発信する(2週連続・夏放送予定)。また、特産品が当たる遊びやグルメのスタンプラリー(6～10月)、チカホで「魅力いっぱい観光物産展」の開催(9月26～27日)、門別競馬場・札幌競馬場での観光プロモーションを予定。
- ・フランスの幻想画家の第一人者として活躍するジェラルド・ディマシオの絵画を集めた新冠町の「太陽の森 ディマシオ美術館」が、今期の営業を開始した。美術館は旧太陽小学校を活用し2010年に開館。町内の企業が運営し、約130点の作品を展示。目を引くのは縦9^{メートル}、横27^{メートル}と世界最大級の油彩画で、人間の肉体美を大胆な構図で表現。来館者は1万個超のLEDに照らされた大作に圧倒される。20世紀前半に活躍したフランスのガラス工芸の巨匠、ルネ・ラリックの作品を集めた「ガラスの美術館」も同時に開館。今年の一部の作品を入れ替え、約180点を展示する。営業は11月24日までで、入館料は大人1,100円など。木～日曜と祝日に開館し、4月25日～5月6日は無休。
- ・日高振興局は管内7町と漁協、農協、商工会などと連携した初企画の一大イベント「ひだか・スプリング・プレミアム」を4月10日から5月末まで実施する。第1弾として、4月10、11の両日、道庁赤れんが庁舎前で、5,000個規模のえりも産春ウニの大即売会や日高特産市を開催する。4月20日から5月31日までの期間で、日高を訪れ、管内協力店で春ウニを注文した人や協力施設の春ウニブランド利用者に、先着で日高コンブ引換券(管内引換所でコンブ提供)をプレゼントする。ほか、5月上旬の「浦河・静内の桜まつり」や「さまにウニまつり」とタイアップしたイベントを企画。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月0件)、負債総額は5億9千万円(同ゼロ)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は26件(前年同月27件)、負債総額は23億1千万円(同39億7千万円)、倒産件数は前月比10件増加、前年比1件の減少となった。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は662件(前年同月789件)、負債総額は971億1千万円(同1,326億7千万円)。
倒産件数は前月比73件増加、前年比で127件減少した。

〔雇 用〕

- ・ 3月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.69倍で前年比0.10ポイント上昇、前月比で0.13ポイント下降した。有効求人数は1,221人で前年比11人減少、前月比で38人の減少となった。有効求職者数は723人で前年比51人減少、前月比で32人増加した。全道の月間有効求人率は1.19倍で前年比0.05ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

3/3	第56回 弥生賞 メイショウテンゲン 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(GⅡ)
3/9	第37回 中山牝馬ステークス フロンテアクイーン 号	(浦河町 林 孝輝 殿生産)	(GⅢ)
3/9	第21回 阪神スプリングジャンプ オジュウチョウサン 号	(平取町 坂東牧場 殿生産)	(J・GⅡ)
3/10	第53回 フィリーズレビュー ノーワン 号	(新ひだか町 飛野牧場 殿生産)	(GⅡ)
3/10	第55回 金鯱賞 ダノンプレミアム 号	(新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)	(GⅡ)
3/16	第33回 ファルコンステークス ハッピーアワー 号	(浦河町 (有)吉田ファーム 殿生産)	(GⅢ)
3/17	第68回 スプリングステークス エメラルファイト 号	(浦河町 金成吉田牧場 殿生産)	(GⅡ)
3/23	第67回 日経賞 メイショウテッコン 号	(新ひだか町 下屋敷牧場 殿生産)	(GⅡ)
3/23	第66回 毎日杯 ランスオブプラーナ 号	(新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)	(GⅢ)

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《 地 区 別 業 種 別 概 況 》

	新ひだか町（静内地区）	新ひだか町（三石地区）
漁業・水産加工業	ひだか漁協(静内) 総水揚げ79t・34M(前年比20t増・11M増)。カレイ漁11t・2M(同6t増・1M増)、タコ漁13t・7M(同13t減・5M増)、ツブ漁6t・4M(同1t増・1M増)、ウニ漁3t・1M(同2t減・5M減)、ホッキ漁12t・4M(同11t増・1M増)、タラ・スケソウ漁20t・1M(同19t増・1M増)、カニ漁1t・5M(同増減なし・1M増)、昆布4t・6M(同3t増・5M増)等の漁。 〔水産加工業〕 タコ、ホッキ、スケソウ等の加工、生送りが主体。	ひだか漁協(三石)総水揚げ39t・15M(前年比3t減・12M減)。カレイ漁16t・2M(同11t増・1M増)、タコ漁9t・6M(同4t減・3M減)、ツブ漁10t・3M(同2t減・1M減)、ウニ漁2t・1M(同5t減・6M減)等の漁。
軽種馬生産業・農業	〔軽種馬生産業〕 出産、種付のシーズンとなり、馬主、調教師の動きが活発化してきた。 〔農 業〕 ハウス栽培のほうれん草やミニトマトの出荷が始まった。	〔軽種馬生産業〕 出産もピークとなり、ウイルス性による流産を心配している。 〔農 業〕 花き出荷数6万本、金額545万円。(前年同月出荷数5万1千本、金額580万円)。 〔畜 産〕 仔牛の出荷頭数は65頭、金額は5,091万円。肥育牛の出荷頭数は51頭、金額は6,706万円。総出荷頭数は116頭、総金額は1億1,798万円(前年98頭、8,532万円)。価格は仔牛で78万円(同75万円)、肥育牛で132万円(同117万円)の取引となった。
建設業	〔土木業〕 町発注工事：0件 0M 〔建築業〕 町発注工事：0件 0M *町発注工事累計：70件、1,427M (前年同月累計：53件、901M) *月中建築確認申請件数：5件(前年同月：8件) *建築確認申請件数累計：40件(前年同月累計：42件)	〔土木業〕 町工事減少しており、厳しい状況が続いている。 〔建築業〕 町内外からの個人住宅新築工事の受注で忙しい状況の企業もみられる。
木材・製材業	〔木材業〕 木材は受注少なく需要低調。製材はハウスメーカーからの受注で、生産は前年並みで推移。	〔木材業〕 木材の受注多く、忙しい状況となっている。
卸売業 小売業	〔卸売業〕 葉物野菜類(ほうれん草、小松菜等)の入荷が増えてきた。果物は、りんご、みかん類が主体。 〔小売業〕 コンビニは、自社ブランド商品が好調で、売り上げは前年並み。スーパーは、価格低下の野菜類が好調で売り上げは例年並み。一般小売店は、総体的に売上は低調。衣料品店は、衣替えの時期だが客足は鈍い。家電販売店は、新生活用家電の売上好調。飲食店は、送別会等の利用で、客足好調。	〔小売業〕 コンビニは、弁当類の売り上げが好調。一般食料品店は、固定客の高齢化から客足が鈍くなっている。衣料品店は、学校生徒数減少の影響で、学校関係商品の受注が減少している。家電販売店は、新生活家電の売上増加で、売り上げは前月比増加。飲食関係は、葬儀関係や自治会から弁当・オードブルの注文増加で、売り上げは増加している。宿泊関係は、長期工事関係者の宿泊のみとなっている。
その他	*学校法人マーガレット学園(新ひだか)は5月、札幌市中央区に企業主導型保育園「Withマーガレット保育園北円山」を開設する。同学園は新ひだかで保育園などを運営しており、札幌への進出は初めて。地下鉄西18丁目駅から徒歩10分のマンション1階部分を改装する。定員19人で2歳までの園児を受け入れる。託児を希望する周辺在住の従業員がいる金融機関や不動産会社、教科書販売会社などと契約し、子どもを預かる。看護師1人が常駐し、園児の昼寝中の呼吸の状態や体の向きをセンサーで読み取るシステムも導入し安全面に配慮する。	*三石市街地区の高齢者の健康づくりと認知症予防などの地域交流サロン「いきいきサロン」が開かれた。認知症などの高齢者や家族、地域住民が気軽に集い、血圧測定や健康チェック、交通安全・特殊詐欺防止講話などを内容に年2回開催している。この日は、独居高齢者12人が参加し、実行委員会の11人がサポートした。長沼町の健康運動指導士による「介護予防運動講座」で、体力維持と座ったままできるストレッチ体操の実技、アトラクションでは、延出老人クラブ平均年齢79歳の「はーもニュー100(いちまるまる)音楽隊」が器楽演奏を披露。サロンの会では「高齢者を対象に地域住民との交流親睦を目的としており、独居高齢者の交流の場づくりを継続したい」としている。

	浦河地区	様似地区
漁業・水産加工業	日高中央漁協(浦河・荻伏) 総水揚げ789t・135M(前年比525t 増・41M 増)。底曳き網漁498t・43M(同313t 増・25M 増)、カレイ漁6t・1M(同2t 増・1M 減)、タコ漁22t・11M(同8t 減・13M 減)、ツブ漁14t・4M(同6t 増・2M 増)、キンキ漁4t・3M(同1t 増・1M 増)、メヌケ漁8t・5M(同4t 減・4M 減)、ナマコ漁1t・10M(同1t 減・3M 減)、タラ・スケソウ漁145t・13M(同143t 増・12M 増)、毛ガニ漁2t・5M(同増減なし・2M 増)、昆布24t・32M(同8t 増・12M 増)等の漁。 〔水産加工業〕 タコ、スケソウの生送り主体に稼動。	日高中央漁協(様似) えりも漁協(冬島) 総水揚げ137t・120M(前年比15t 増・4M 減)。カレイ漁7t・41M(同6t 減・8M 減)、タコ漁66t・39M(同5t 減・16M 減)、ツブ漁4t・7M(同増減なし・4M 増)、タラ・スケソウ漁21t・1M(同12t 増・増減なし)、メヌケ漁1t・1M(同1t 減・1M 減)、毛ガニ漁3t・15M(同1t 増・4M 増)、昆布35t・53M(同13t 増・21M 増)等の漁。 〔水産加工業〕 タコ、スケソウの加工・生送り主体に稼動。
軽種馬生産業・農業	〔軽種馬生産業〕 出産のピークを迎え、馬主、調教師の動きが活発。 〔農業〕 ハウス栽培のレタス、アスパラ、ほうれん草の出荷が始まっている。	〔農業〕 イチゴ さがほのか 平均476 円/P あまおとめ 平均490 円/P 総売上228 万円、総出荷量4,698 パック
建設業	〔土木業〕 町発注工事：0 件 0M 〔建築業〕 町発注工事：0 件 0M ＊町発注工事累計：104件、977M (前年同月累計：89 件、975M) ＊月中建築確認申請件数：5 件(前年同月：2 件) ＊建築確認申請件数累計：16 件(前年同月累計：20 件)	〔土木業〕 町発注工事：0 件 0M 〔建築業〕 町発注工事：0 件 0M ＊町発注工事累計：32件、372M (前年同月累計：38件、484M) ＊月中建築確認申請件数：0 件(前年同月：0 件) ＊建築確認申請件数累計：7 件(前年同月累計：15 件)
木材・製材業		〔木材業〕 チップ製品出荷量：1,387 t(前年比増加) 〔製材〕 建材、プレカット材は例年並みに推移。
卸売業 小売業	〔卸売業〕 本州産の野菜は順調な出荷から安値となっている。果物はミカン、リンゴが主体。道内産ハウスイチゴの出荷が増加してきている。 〔小売業〕 コンビニは、自社ブランド商品を中心に順調に売上を伸ばしている。ひな祭りやホワイトデー関連の商品販売は例年並み。飲食店は、宴会利用も多かったが、個人客の来店は減少しており売り上げは前年並み。一般小売店は、動きなく、売り上げは前年並み。家具販売店は、前年比やや増加した。4月は引越しの時期で家具等の売上増加に期待している。	〔小売業〕 コンビニは、自社ブランド商品やカット野菜、弁当、惣菜主体で、売上は前年並みであった。スーパーは、タイムセールやポイント還元セール等で週末の来店客が増加しているが、売り上げは前年並み。一般小売店は、来店客少なく、全体的な売上は減少している。衣料品店は、買い控え感が強く、売り上げは低調。在庫過剰気味となっている。家電販売店は、町外大型店への流出が多く、新生活関連の家電の動きも鈍く、売上は低調となっている。飲食店は、宴会等の団体利用増えたが、個人客少なく、総体的な売り上げは低調。自動車関連は、中古車、軽トラックの販売が前月比増加した。
その他	＊日高東部で唯一の書店「森の六畳書房」が開店1周年を迎えた。3年前に神奈川県から移住した桜井さんが毎週月曜日、自宅リビングに本を並べ、これまで約670冊を販売。2年目は様似、えりも両町での出張販売を始める予定。2017年に閉店した書店「六畳書房」の常連客だった桜井さんが「まちから本屋をなくしてはならない」と、図書館司書の資格を生かし運営を継承。引き継いだ約500冊に自身の選書本も並べ、注文販売にも対応している。読み聞かせやコンサート、防災や原発をテーマにした学習会などのイベントも40回以上開き、住民交流の場としても地域に浸透した。出張販売も応援団を増やす取り組みの一環で、早ければ5月から月1回ペースで行う予定。今後は、資金確保の面でもメリットがある法人化も検討中で、後継者の確保も含めた運営体制づくりも本格化させる。	＊様似町は町有財産で空き家になっている旧特別養護老人ホームソビラ荘の敷地と建物3棟を公募型プロポーザル方式で一括無償で貸し付ける。鉄筋コンクリート造平屋建延べ2227.7平方メートル。平成2年に建築(11年増築)し、平成23年3月の東日本大震災による津波で施設は大きな被害に遭い、29年3月に小高い丘にある様似中学校の跡地に新築移転している。貸付物件は、土地1万3017平方メートル。建物3棟はソビラ荘と隣接の旧エンルム荘＝老人福祉寮(平成8年建築、木造平屋建延べ729平方メートル)。車庫物置(96.9平方メートル)。貸し付けは、土地・建物・動産の一括無償が前提。現状の建物の増改築、解体による新たな建物建築の提案事業も認める。一部貸付も協議可。貸付期間は5年間。期間満了後の継続希望は、町との協議で再契約締結も可能。企画提案書受付は6月28日午後5時半必着。

	えりも地区	広尾地区
漁業・水産加工業	えりも漁協(本所・庶野)総水揚げ888t・500M(前年比258t増・39M増)。カレイ漁29t・4M(同1t増・1M減)、タコ漁88t・51M(同4t減・18M減)、ツブ漁177t・88M(同14t減・6M減)、ホッキ漁10t・3M(同1t増・増減なし)、ウニ漁7t・16M(同1t増・3M増)、タラ・スケソウ漁234t・17M(同198t増・14M増)、エビ漁1t・1M(同1t増・1M増)、昆布196t・287M(同33t増・43M増)等の漁。 〔水産加工業〕 スケソウ、タコ、ツブの加工・生送り主体の稼働。	広尾漁協総水揚げ740t・157M(前年比131t増・10M増)。底曳き網魚464t・59M(同10t減・4M減)、タコ漁25t・14M(同6t減・7M減)、ツブ漁98t・61M(同33t増・17M増)、ウニ漁2t・3M(同2t減・4M減)、タラ・スケソウ漁151t・20M(同125t増・10M増)等の漁。 〔水産加工業〕 タコ、ツブ、スケソウの加工、生送り主体の稼働。
軽種馬生産業・農業	〔畜産〕 黒毛和牛10ヶ月素牛取引は、出荷頭数18頭(前年44頭)、金額1,452万円(同3,312万円)。価格は、牡が82万円(同77万円)、牝が74万円(同73万円)となっている。	
建設業	〔土木業〕 町発注工事:0件 0M 〔建築業〕 町発注工事:0件 0M *町発注工事累計:39件、232M (前年同月累計:51件、360M) *月中建築確認申請件数:1件(前年同月:0件) *建築確認申請件数累計:8件(前年同月累計:6件)	〔土木業〕 町発注工事:0件 0M 〔建築業〕 町発注工事:1件 48M *町発注工事累計:45件、355M (前年同月累計:52件、400M) *月中建築確認申請件数:1件(前年同月:0件) *建築確認申請件数累計:40件(前年同月累計:27件)
木材・製材業		〔木材業〕 チップ材の出荷量:804t(前年735t) 金額:14M(前年12M) 〔製材業〕 建築資材は本格化の兆し。魚函は受注生産にて稼働。
卸売業 小売業	〔小売業〕 小売業総体の売り上げは前年並みとなっている。スーパーは、前年比やや増加。価格低下で野菜の売り上げが増加している。コンビニは、客足も順調で、飲料水やパン、弁当の売上が好調で前年並みの売上。衣料品店は、町内での購入頻度減少しており、客足は低調。売上は前年比横這いとなっている。家電販売店は、依然として家電全体の売上の低調が続いている。飲食店は、昼時間帯の来店客はあるが、夜の来店客は少なく、売り上げは前年並で推移した。4月28日開催の「うに祭り」への観光客増加を期待している。※4月10、11日振興局による「春ウニ」PRイベントが札幌で開催される。	〔小売業〕 コンビニは、ひな祭りやホワイトデー商品で売り上げは前年比やや増加した。また、昼時間帯は、労働者等の利用も多く売り上げ順調だが、夜間の売り上げは、利用客少なく、減少傾向が続いている。スーパーは、鮮魚類が不漁で高値が続いている。野菜は価格も下がり安定してきた。一般食料品店はコンビニ、スーパーとの競合で厳しい状況が続く、売上は前年比減少している。衣料品店は、冬物衣料セールの開催や学生服等学校関係衣料の販売で売り上げはやや増加している。
その他	*襟裳岬町でゼニガタアザラシによる漁業被害が起きている問題で、環境省は12日、えりも地域ゼニガタアザラシ保護管理協議会を開き、2019年度の捕獲目標を暫定的に40頭とする実施計画案を説明し、地元漁業者の同意を得た。環境省はアザラシと地域社会の共存を図るため、16年時点で900頭程度とされた岬町のアザラシを3年間で8割程度に減らす保護管理計画を進めてきた。本年度が最終年度だったが、16～17年のサケの極端な不漁で実効性の評価が難しいと判断。現行計画を1年延長し、19年度中に20年度以降の次期保護管理計画をまとめながら、19年度の暫定計画も再検討する。今後の方針として、18年度に捕獲した143頭の9割が0～1歳の幼獣だったことから、定置網に入った大型成獣を中心に取り組む。漁業者からは「被害が広がっている」との声が上がった。	*十勝港外国船の入出港船数3月中:5隻(前年同月6隻、31年1月以降累計19隻) *まちづくりを担う若手を育てる「ひろお未来塾」の塾生が、昨年開町150年を迎えた町の歴史を振り返る冊子「次代へ。写真が語る、あの頃の広尾」を完成させた。町が保管していた昔の写真を基に関係者へ取材して記事をまとめた。冊子作りは若者の視点でまちの歴史を次代へ伝えようと企画。昨年6月から準備を進め「昔の写真にまつわるエピソードを当時を知る町民に聞く」という手法で取材・原稿化し、編集作業も行った。記事内容は、町出身の横綱北勝海(現八角親方・日本相撲協会理事)の全盛期や1955年に開かれた「第1回広尾港まつり」でのミスコンテスト、60年のチリ地震による津波など多岐にわたる12項目。来年度に正式に製本化、フルカラー43ページで150部を発刊する。

(注)Mは百万円、tはトン数を表し、金額は4捨5入をしております。

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（平成31年3月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,976	-117	-56	2,523	-24	-17
日 高 町	11,683	-288	-182	6,120	-44	-57
新 冠 町	5,495	-80	-35	2,743	-5	-4
新ひだか町	22,323	-391	-279	11,613	-47	-97
浦 河 町	12,286	-185	-139	6,710	-20	-43
様 似 町	4,285	-67	-21	2,183	-16	-1
え り も 町	4,643	-101	-60	2,110	-2	-18
日高地区合計	65,691	-1,229	-772	34,002	-158	-237
広 尾 町	6,705	-170	-164	3,303	-47	-72
大 樹 町	5,543	-58	-68	2,708	11	-10
日高・十勝地区合計	77,939	-1,457	-1,004	40,013	-194	-319
札 幌 市	1,965,161	3,936	-272	957,074	11,064	3,228
江 別 市	118,814	114	-173	57,221	646	-33
石 狩 市	58,260	-146	-97	27,634	205	19
北 広 島 市	58,462	-277	-119	27,570	173	41
恵 庭 市	69,626	179	-173	33,331	464	23
千 歳 市	96,565	446	-410	49,202	795	9
石狩地区合計	2,366,888	4,252	-1,244	1,152,032	13,347	3,287
苫 小 牧 市	171,275	-424	-423	88,733	940	172
厚 真 町	4,559	-93	-22	2,142	-16	-5
む か わ 町	8,025	-274	-53	4,164	-109	-2
胆振地区合計	183,859	-791	-498	95,039	815	165
営業区域合計	2,628,686	2,004	-2,746	1,287,084	13,968	3,133

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（平成31年3月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月 間 有 効 求 人 数	1,221	96,163	-11	1,620	-38	4,577
月 間 有 効 求 職 者 数	723	81,046	-51	-1,924	32	4,170
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.69	1.19	0.10	0.05	-0.13	0.00

（資料出所：北海道労働局）

3 建築確認申請（平成31年3月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	12	2	6
(新ひだか町～広尾町)	30/4～31/3 累計	111	1	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(平成31年3月)

(単位: 件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	59	3	59		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	26	231	-1	-166		
全 国	662	9,711	-127	-3,556		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成31年3月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
142,753	2.92	2.02	55,206	3.45	1.55

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	31年3月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	176	-11.56	-22.81
交換金額	269	31.22	-10.33
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

平成31年3月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	1.4	21.5	186.1	0.9	43.8	95.8	
広 尾	1.3	54.0	220.2	1.8	59.2	117.6	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成31年3月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	88,049	0.4	45,251	6.6	133,300	2.4
新ひだか町 三石	15,164	-0.3	11,443	32.3	26,607	11.6
浦 河 町	53,522	-0.8	23,156	-1.2	76,678	-0.9
様 似 町	22,797	3.9	10,938	-1.4	33,735	2.1
え り も 町	22,381	3.5	9,311	-4.9	31,692	0.9
広 尾 町	32,250	-1.5	15,070	0.6	47,320	-0.9

* 広尾町は31年2月分

(資料出所: 各町)

自動車税の納期限は、

**5月31日（金）**です

忘れずに納めましょう！

○ 納税通知書について

自動車税の納税通知書は、5月8日(水)に発送します。

○ 納める場所

自動車税は次の場所で納税できます。

- ◆道内の金融機関・郵便局 ◆総合振興局、振興局又は道税事務所の窓口
- ◆次のコンビニエンスストア

くらしハウス / コミュニティ・ストア / スリーエイト / 生活彩家 / セイコーマート / セブンイレブン / タイエー / デイリーヤマザキ / ナチュラルローソン / ニューヤマザキデイリーストア / ハセガワストア / ハマナスクラブ / ファミリーマート / ポプラ / ミニストップ / ヤマザキスペシャルパートナーショップ / ヤマザキデイリーストア / ローソン / ローソンストア100 / ローソン・スリーエフ / MMK設置店（ウエルシアは収納窓口サービス取扱店表示があるお店）（50音順）

○ クレジットカード納税について

パソコン、スマートフォン、タブレット端末を利用して、インターネット上の「Yahoo! 公金支払い」サイトから、クレジットカードによる納税手続きができます。

ご利用の際は、納税通知書に印字されている【納付番号】と【確認番号】の入力が必要です。

詳細は、道税ホームページに掲載している「クレジットカード納税手続」リーフレットをご確認ください。

○ 口座振替納税について

自動車税の納税は、簡単便利な口座振替をご利用いただけます。お申し込みは、札幌道税事務所自動車税部口座振替担当(011-746-1257)又は日高振興局税務課(0146-22-9063)までご連絡ください。

なお、口座振替の開始は、翌年度分からとなりますので、本年度分は納税通知書により納税してください。

◎ スマイル納税キャンペーン実施中！

北海道の自動車税を納期限までに納税すると、応援店で特典サービスを受けることができます。

詳しくは、道税ホームページをご覧ください。

～お問い合わせ先～

北海道日高振興局税務課

電話：0146-22-9063

北海道
自動車税の納期限は
5月31日(金)

自動車税
納期限内に
納めよう
北海道

納付方法は次のとおりです
◆金融機関 ◆郵便局 ◆コンビニエンスストア
◆クレジットカード ◆各総合振興局、振興局、道税事務所の窓口

パソコン、スマートフォン、タブレット端末を利用して、インターネット上の専用サイトから24時間いつでも納付ができます!!

クレジットカード納税サイトQRコード
(Paymark)の受付店に貼付します

自動車税 スマイル(納税) キャンペーン

北海道の自動車税を納期限までに納税すると、応援店で特典サービスが受けられます。
詳しくは、道税ホームページをご覧ください。

北海道総務部財政局税務課

ひだか Spring Premium

春と言えば「ひだか」

ひだか SpringPremium 実施期間

2019

4/10-5/31

ひだか春の4大祭!



えりもうに祭り

4月28日(日)



優駿の里 浦河桜まつり

5月上旬



しずない桜まつり

5月上旬



さまにウニまつり

5月19日(日)

ひだか Spring Premium

2019 イベント情報

★ 日高の「春ウニ」大即売会&日高特産市 [4/10・11]

北海道赤れんが庁舎前庭において、両日とも11時から15時まで開催します!

「春ウニ」の即売会や日高特産市をはじめ、「塩水ウニ試食(春ウニ・特産品購入者に限る)」や「殻付きウニ割実演」のほか、日高の観光PRも行います。

★ 日高昆布プレゼント [4/20 - 5/31]

日高管内に訪れ、協力店で春ウニを注文された方、または、協力宿泊施設の春ウニプランを利用された方には、先着で「日高昆布引換券」をプレゼント!

※「日高昆布引換券」は、実施期間中、管内8か所に設けられた引換所で「日高昆布」と引き換えることができます。

★ ひだか春の4大祭などとのタイアップイベント

ひだか春の4大祭開催日などには、地域において各種イベントを開催することとしていますので、乞うご期待!

なお、イベント情報につきましては、随時「北海道ひだか観光ナビ(右欄:QRコード)」に、最新情報をアップしていきますので、ご了承ください。

詳しくは専用ページをチェック!

北海道ひだか
観光ナビ

スマホでQRコードを
読み込んでください。



ひだか観光ナビ 検索

<https://hokkaido-hidaka-kankonavi.com>

北海道日高振興局

地域創生部地域政策課
電話: 0146-22-9074



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>